



SRS GROUP

CORPORATE PROFILE
2026

SRSホールディングス株式会社 会社案内

私たちは、食を通じて 社会に貢献します。

私たちは、人々が生きていく上で最も大切な「食」を事業の柱とし、
潤いのある、楽しい食事の機会を提供することにより、
豊かな暮らしを実現します。

そして、地域になくてはならない企業として、
適正な利益を確保しながら、
社会の繁栄に役立つ様々な活動を推進していきます。



経営理念



夢みる

パートナーと共に、
夢の実現をめざします。

パートナーとは、SRSグループで
働く仲間をはじめとして、共に生き
る人たちのことです。

人には、それぞれ夢があります。
私たちは仕事を通じて夢を実現で
きる、そんな会社を目指し努力を
続けます。

そのためには、共にレストラン業へ
の夢を持ち、誇りある職場、誇り
ある企業として、パートナー一人ひ
とりが未来に向かって挑戦できる
場を提供していきます。



楽しむ

カスタマーと共に
楽しさを分かち合います。

カスタマーとはお客様のことです。
カスタマーがゆっくりとお食事をし
ていただき、心からおいしかった、
来て良かったと喜び、感動してい
ただくことが、私たちの楽しみです。
そのためには、カスタマーの声に
耳をすまして、おいしい食事、快
適な店舗、心のこもったサービス
を提供します。

そして、より多くのお客さまの満足
と支持を得ていきます。



愛する

コミュニティを愛し、
人びとと共に生きます。

コミュニティとは、お店のある地
域社会のことです。

私たちのお店は、コミュニティと
の関わりの中にあります。

来店されるお客様ばかりでなく、コ
ミュニティで生活する様々な人
たち、私たちはどなたにも心のこ
もったおもてなしをするとともに、
地域の様々な活動に参加していき
ます。

そして、愛し、愛され、親しまれる
存在になります。



オーガニックな
成長とM&Aの両輪で
日本中に和食を届ける
企業グループへ。
立ち止まることなく、
歩み続けていく。

重里政彦

代表取締役執行役員社長

変化しながら進歩し続ける会社からこそ人が集まり その結果として成長がついてくる

中期経営計画「SRS VISION 2030」の初年度にあたる
2025年度は、売上高764億円、営業利益30.5億円、経常
利益29.9億円と、過去最高を更新しました。仕入価格や
人件費の上昇分を、売上高や粗利額の積み増しと原価
対策で吸収した結果です。昨年末、米価の高騰を受けて
価格改定を実施しましたが、これからも、付加価値の高
い商品の展開と調達の工夫を重ね、お客さまに負担を強
いる単純な値上げにならないよう努めてまいります。

成長の主軸となるのは、「和食さと」のナショナルブ
ランド化です。2025年に岡山県、2026年に広島県へ
初出店し、知名度がほぼゼロの土地でも新店は好調に
立ち上がっています。三世代での団らんの場合として利
用いただけることが、「和食さと」の強みです。

もう一つの柱がグルメ寿司です。関西の「にぎり長
次郎」、東北の「うまい鮎勘」に、2026年9月に「回転

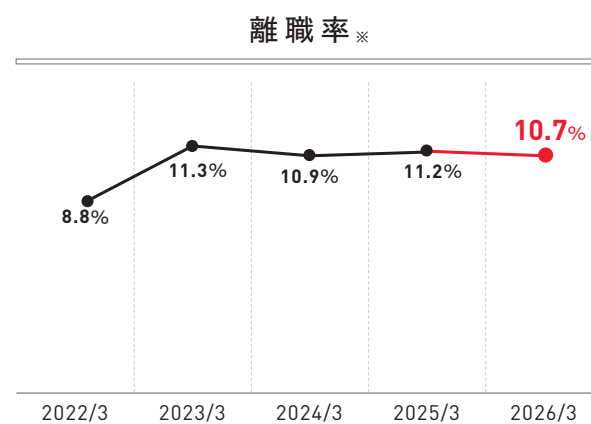
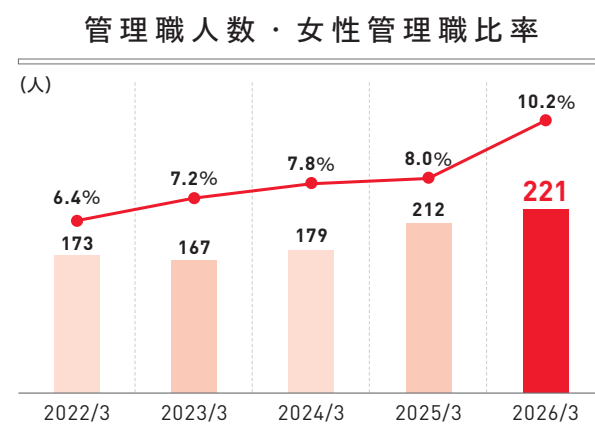
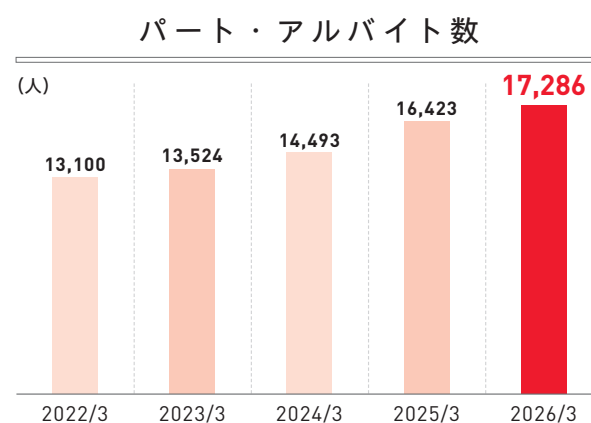
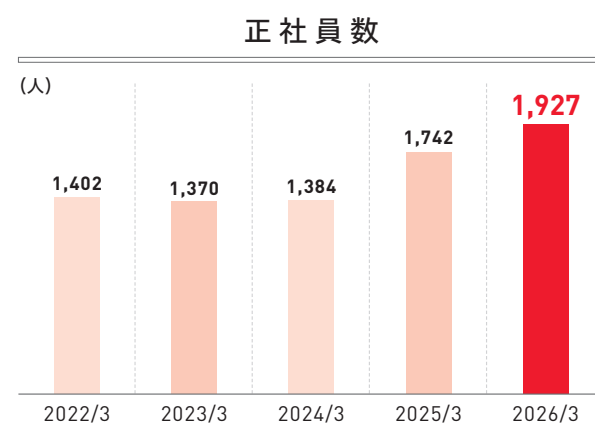
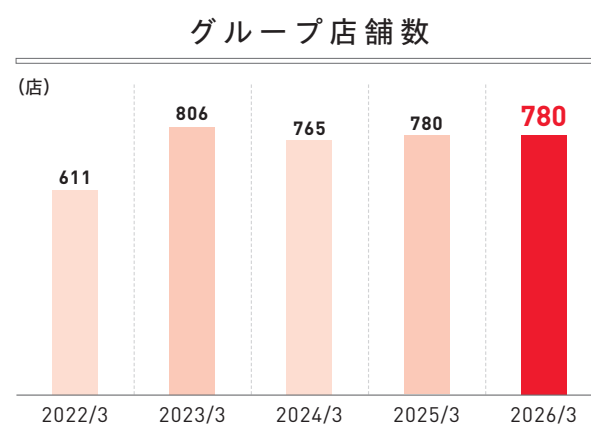
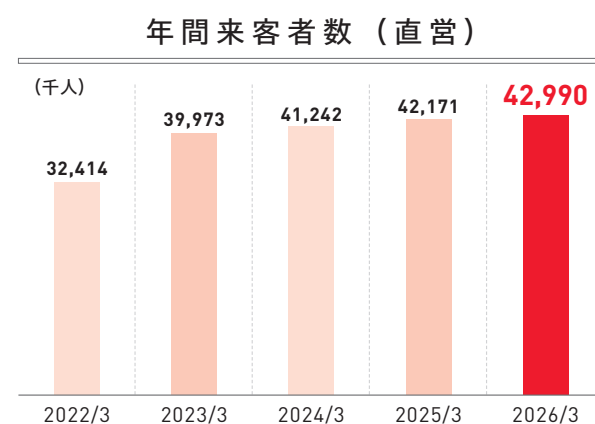
寿司みさき」「京樽」がSRSグループに加わり、全国で
197店舗（2026年9月1日時点）になりました。新型店
舗の出店と職人の育成を進め、地域と顧客接点を大切
にしながら成長を図り、「グルメ寿司の分野ではSRS
グループが圧倒的NO.1」という姿を目指します。

成長の土台は「人」です。採用に力を注ぎ、2026年
4月には近年で最多の87人の新入社員を迎えました。
2026年度は「出店数」を最大の課題に掲げ、新規出店
を再加速します。DXでは、SRSグループDX推進本部
を中心に、売上高1,000億円超を支える本部づくりを
進めています。

企業として、立ち止まることは、後退だと思ってい
ます。変化しながら進歩し続ける会社からこそ人が集ま
り、その結果として成長がついてくると信じています。
変わりゆくSRSグループの姿に、ぜひご期待ください。

和食を起点に、 食の社会インフラへ。

直営店舗だけで、1日におよそ12万人のお客さまが、今日もSRSグループの食卓を囲んでいます。
年間延べ4,300万人の来店、全国780の店舗、そして19,213人の仲間。
一つ一つの数字は、和食が暮らしのすぐ隣にあり続けている証です。



※（参考）厚生労働省「令和7（2025）年雇用動向調査結果の概況」で、令和7（2025）年の一般労働者の離職率は産業計11.4%、宿泊業・飲食サービス業21.5%

2030年へ、力強い一歩目。

初年度は売上高・利益ともに過去最高。中期経営計画達成への道筋を、着実に固めています。

SRS VISION 2030

心を満たす和食を、もっと身近に、日本中の人々へ。そして世界へ。

“Entertain with heartwarming Japanese cuisine, from Japan to the world.”

手ごろで日常的に楽しめて、親しみやすい和食を日本中へ届け、さらには世界へ挑戦し続けることで、世界中の人々にとって必要不可欠な食の社会インフラとなることを目指します。

■ 中期経営計画の全体像

基本方針

既存事業の飛躍的な発展と新たな収益基盤の
確立による和食チェーングループ圧倒的No.1の実現

重点戦略Ⅰ

“和食さと”の
ナショナルブランド化

重点戦略Ⅱ

“にぎり長次郎”“うまい鰯勘”で
グルメ寿司チェーン
圧倒的No.1の実現

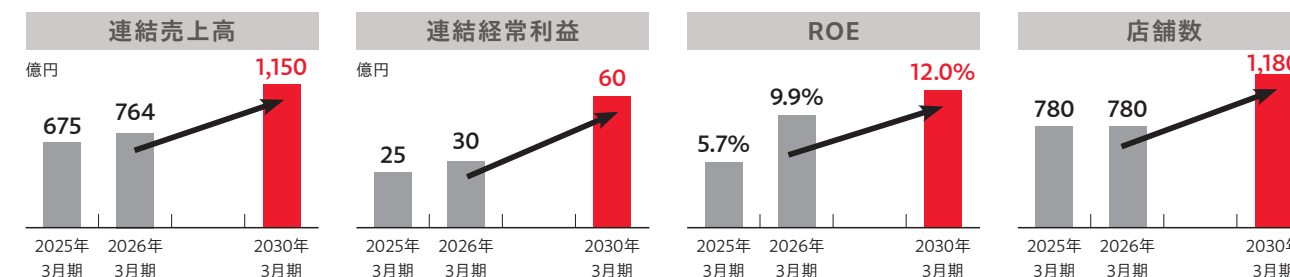
重点戦略Ⅲ

第3、第4の収益の柱
となる事業の確立

重点戦略Ⅳ

売上高1,000億円超を支えるグループ機能の強化とサステナブル経営の推進

■ 2030年3月期 主要目標数値



中期経営計画 初年度（2026年3月期）の進捗

『SRS VISION 2030』の初年度となる2026年3月期は、連結売上高764億円（前期比13.3%増）、経常利益29.9億円（同17.9%増）と大幅な増収増益を達成し、いずれも過去最高を更新しました。ROEは前期の5.7%から9.9%へと大きく改善し、ROE12.0%超という目標に着実に近づいています。「和食さと」の新商圈出店や店舗改装といった成長投資を先行させながら計画を上回る利益を確保しており、最終年度目標に向け、力強い一歩を踏み出しました。一方で店舗数については、家賃や建築費の上昇などの影響もありましたが、厳しい環境でも収益を出せる新フォーマットを模索し、岡山など新商圈への進出などの基礎固めを行いました。今後は新規開店を再加速する予定です。

SRSグループの全体像

(2026年9月1日時点)



主なブランド

和食ファミレス

和食さと

日本一の店舗数を誇る和食ファミリーレストラン。食べ放題メニューの「さとしゃぶ・さとすき・さと式焼肉」が大人気。



そば・うどん

家族亭

「あなたのおそばに家族亭」をコンセプトにおいしいそばをお届けしています。食後には全てのお客様にそば湯までご提供。

得意うどん

旨味たっぷり「関西だし」ともちもちとコシのあるうどんをご提供。3玉まで同一価格でおなかもころもまんぷくに。




丼・定食・その他

さん天

「早い・お得・熱々」がコンセプトで、本物のおいしさを提供する天井・天ぶら専門店。

Munashi

「熱いぞ！ひとりめし」がコンセプトで元気にワクワクできる食事をご提供。バラエティ豊かな定食とごはんかわり自由でまんぷくの幸せを実現。

- 玉子焼・お出汁ひまわり
- ビフテキ牛ノ福
- かつや
- からやま




グルメ寿司

長次郎

高いプロ意識で日々技術の鍛錬を重ね、旨さにこだわるグルメ廻転寿司。旬を感じる厳選食材を使用した新鮮なネタを心をこめてご提供。



うまい鮎勘

「“うまい”を冠した旬と技を楽しむ寿司」をコンセプトに宮城県を中心に展開。市場で魚を競り落とすことで上質なネタをリーズナブルな価格でご提供。

北海道 弁慶

「新鮮・デカネタ」な寿司をご提供し、山陰地方で高い支持を誇る。日本でも有数の港である境港をはじめ、全国から鮮魚を毎日仕入れている。




中食

鶏笑

大分中津しょうゆベースの秘伝ダレで仕込んだ、冷めてもジューシーなムネからあげとチキン南蛮が人気のテイクアウトからあげ専門店。



2026年9月1日よりグループイン

グルメ寿司	中食
廻転寿司 三みさき	京樽

豊洲市場直送の旬ネタや絶品本まぐろを提供するグルメ寿司「廻転寿司みさき」「すしみさき」など複数ブランドで店舗を展開。

伝統の「茶きん鮓」や上方鮓をはじめとした、上質なテイクアウトすし専門店「京樽」など複数ブランドで店舗を展開。

SRS グループのサステナビリティ活動



人を大切にすることが
社会貢献につながる

- 女性・シニア・外国人など、多様な人材の採用と活躍促進
- 次世代を担う経営幹部人材の育成
- 仕事と家庭の両立支援
- 労務環境の改善と継続的な処遇改善



「安全・安心」と
「おいしさ」を追求

- 品質管理の徹底による安全・安心の確保
- サプライチェーンで安定的な食材提供
- 年間を通じた食中毒対策の継続
- アレルゲンや食材情報の開示



地域社会や
環境にやさしく

- キッズニア甲子園「すし屋」パビリオンや中学生向け「みらいチャレンジEXPO」での食育活動
- 大阪・関西万博の外食パビリオンへの参画
- セレソ大阪と連携したサッカークリニックの開催
- 食べ残しのお持ち帰り推進やメニュー改善を通じた食品ロスの削減
- 植樹活動や廃食用油のバイオ燃料化など環境負荷軽減の取り組み
- 人道活動や教育を支援する募金活動への協力
- 災害時の徒歩帰宅者への支援
- 飲酒運転撲滅運動への積極的な参加

食べ残しのお持ち帰り推進活動



mottECO(モtteco)という名称には
「もっとエコ」「持って帰ろう」
という意味が込められています。

会社情報

社 名	SRSホールディングス株式会社 (SRS HOLDINGS CO.,LTD.)
設 立	1951年4月9日(登録上の設立) 1968年8月27日(実質上の存続会社の設立)
本 社	〒541-0052 大阪市中央区安土町2丁目3番13号 大阪国際ビルディング30階 代表：06-7222-3101
物 流 事 務 所	〒567-0877 茨木市丑寅1丁目1番88号 国分関西総合センター3階
資 本 金	11,077百万円
売 上 高 (連 結)	76,421百万円(2026年3月期)
代 表 者	代表取締役執行役員社長 重里政彦
従業員数(連結)	正社員：1,927名、パート・アルバイト：17,286名 (2026年3月末時点)
事 業 内 容	グループ会社の経営管理および関連業務等
グループ店舗数	780店舗(2026年3月末時点)
株 式 上 場 市 場	東京証券取引所プライム市場

子 会 社	● サトフードサービス株式会社 和食さと、天井・天ぶら本舗さん天、夫婦善哉 ● 株式会社フーズネット にぎり長次郎、CHOJIRO、宅配にぎり長次郎、他 ● 株式会社家族亭 家族亭、花旬庵、三宝庵、得得、他 ● 株式会社アミノ うまい鰯勘、うまい鰯勘 ゆとろぎ、 うまい鰯勘別館 鰯正、銀座鰯正、 回転すし まるくに、他 ● M&S フードサービス株式会社 定食屋宮本むなし、ひまわり、他 ● 株式会社すし弁慶 回転すし 北海道、すし弁慶 ● 株式会社NIS 鶏笑、ピフテキ 牛ノ福、勝福惣店、さらりCUCINA ● サト・アークランドフードサービス株式会社 かつや、からやま ● 株式会社京樽 京樽、回転寿司みさき
海外合弁会社	● Nippon Tei Sato Co., Ltd. 和食さと、さと井【タイ】 ● PT.INDOSATO JAYA MAKMUR 和食さと、Washokusato Eat&Go【インドネシア】

SRSホールディングス株式会社

当社Webサイトでは、サステナビリティほか
様々な企業情報についての詳細をご紹介します。

<https://srsholdings.com>

